

第27回

日本医業経営コンサルタント学会 京都大会

市民公開講座

開催日時：令和5年11月17日（金）

14：30～16：00

開催場所：ウェスティン都ホテル京都
西館4階 瑞穂の間

演 者：宗田 好史（関西国際大学）

座 長：小畑 隆成（学会長）

参加費無料

事前申し込みは不要です。
直接会場にお越しください。

まちづくり、医療と介護の未来

宗田 好史 むねた よしふみ

● 関西国際大学 国際コミュニケーション 学部長・教授



[profile]

1982年法政大学工学部建築学科卒業、1983年ピサ大学工学部工学部都市計画研究科大学院（伊）単位取得後帰国、1984年法政大学大学院工学研究科建設工学専攻修士課程修了（工学修士）、1987年ローマ大学建築学部都市地域計画学系大学院単位取得後帰国、1997年博士（工学）京都大学。1988年国際連合地域開発センター主任研究員、1993年京都府立大学助教授同教授、2015年同副学長、2022年関西国際大学教授、京都府立大学名誉教授。

主な著書に『インバウンド再生コロナ後への観光政策をイタリアと京都から考える』、『町家再生の論理創造的まちづくりへの方途』など多数。



公益社団法人

日本医業経営コンサルタント協会
Japan Association of Healthcare Management Consultants



公益社団法人

日本医業経営コンサルタント協会
Japan Association of Healthcare Management Consultants

第27回 日本医業経営コンサルタント学会 京都大会

市民講座

「まちづくり、医療と介護の未来」

関西国際大学 国際コミュニケーション 学部長・教授

宗田 好史

人生百年時代という。医療技術が進歩し、保健福祉制度が発達した賜物である。

世界に誇るこの長寿社会を、今後さらに支えてくれる費用を賄うために女性活躍や移民受入も議論されるが、根本的には高齢者雇用、あるいは生産年齢の引上げ、「ライフサイクルのリセット」が必要になる。悪いことではない。

百年時代の人生設計の重要点は成熟期にある。働き方を改革し、高齢者向きの多様な働き方を創る。医療の役割は、この層がある程度まで健康で、知力体力がやや衰えても十分に働ける程度の健康を提供することである。元気過ぎてはいけない。かといってIT化や社会の変化への対応を厭うようでは困る。柔軟な精神と寛容な態度を保持できる成熟が要る。

平均年齢が上がれば健康の基準も変わるだろう。成熟社会では「一病息災」、どこか何かが多少不自由でもそなりに働ける程度の健康がいい。若々しい必要はない。色恋沙汰もほどほどにレジャーもそこそこいい。

人生百年時代を初めて生きる世代には、人類が未経験の実りの成熟期を開拓する役割がある。永遠の青春といわず、新鮮な老後、新時代の高齢者像を創造してもらおう。

<アクセスマップ>



JR 京都駅から
電車のルートは、



▶地下鉄烏丸線で
「烏丸御池駅」→乗換
地下鉄東西線で
「蹴上駅」下車、
2番出口から、徒歩2分

ウェスティン都ホテル京都



※ JR 京都駅からのホテルバスも運行して
おりますが、車道が大変混み合うため、
公共交通機関のご利用を推奨して
おります。

アクセス詳細▶



お問い合わせ
お申し込み先

(公社) 日本医業経営コンサルタント協会 学会担当

TEL.03 (5275) 6996 FAX.03 (5275) 6991



0088-21-6996

E-mail:gakkai@jahmc.or.jp

